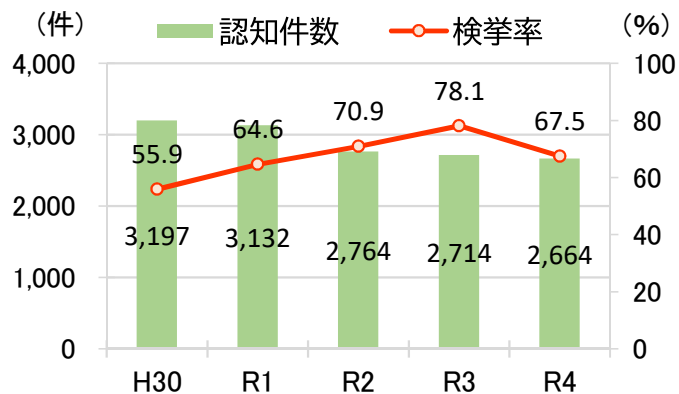


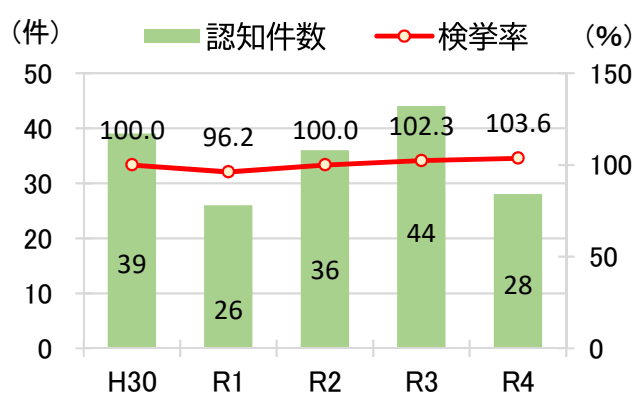
第1 犯罪の認知・検挙状況

刑法犯認知件数・検挙率の推移



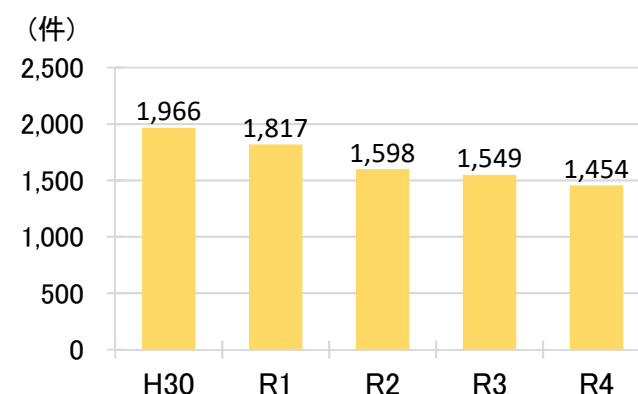
- 刑法犯認知件数は戦後最少を更新
- 検挙率は高水準を維持(全国5位)

重要犯罪認知件数・検挙率の推移



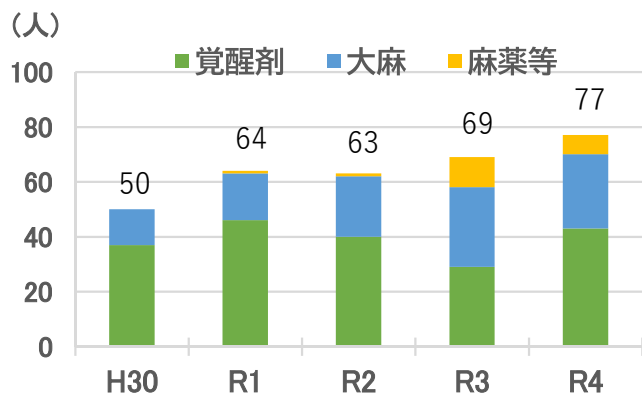
- 重要犯罪の検挙率は高水準を維持(全国2位)

防止重点8罪種の認知件数の推移



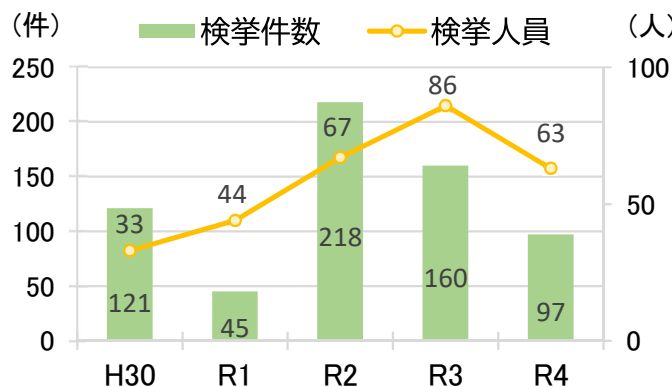
- 防止重点8罪種の認知件数は減少傾向

薬物犯罪検挙人員の推移



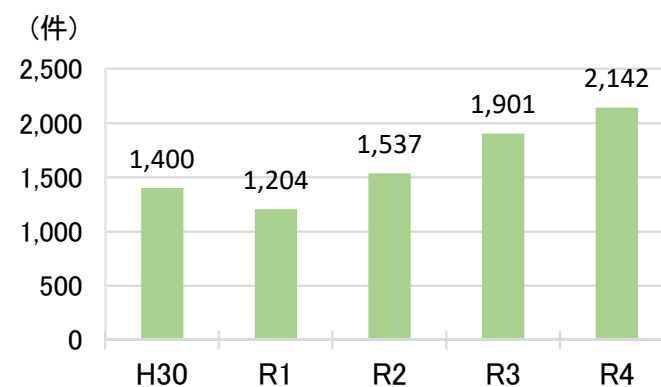
- 薬物犯罪の検挙人員は増加

来日外国人犯罪の検挙状況の推移



- 来日外国人犯罪の検挙件数・人員とも減少

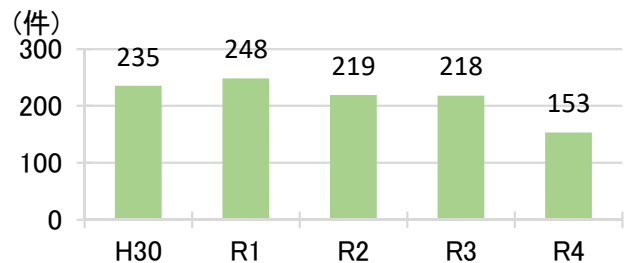
サイバー関連相談受理件数の推移



- サイバー関連の相談件数は増加傾向

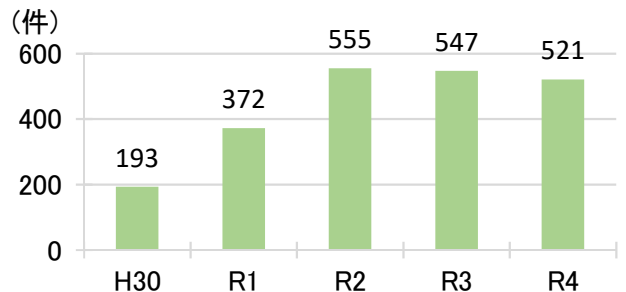
子ども

子どもに対する声掛け事案等の推移



➤ 子どもに対する声掛け事案等は高止まり

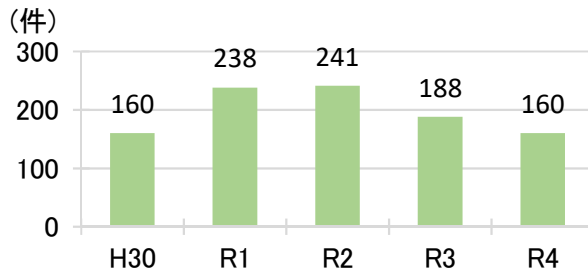
児童虐待事案の認知対応件数の推移



➤ 児童虐待認知対応件数は高止まり

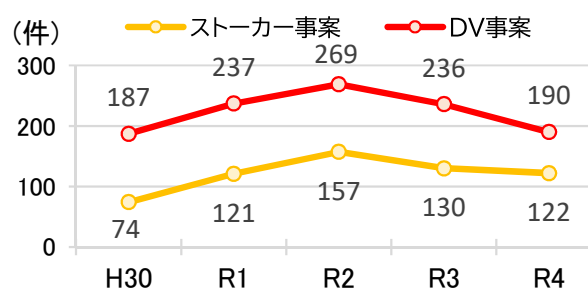
女性

女性対象犯罪の認知件数の推移



➤ 女性対象犯罪の認知件数は高止まり

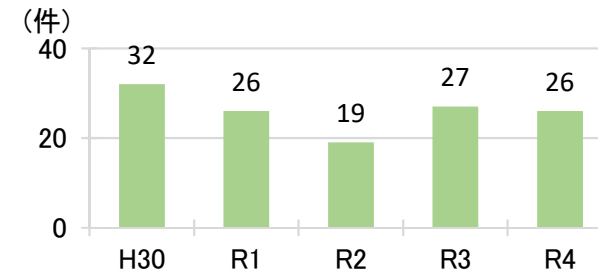
ストーカー・DV事案の相談等件数の推移



➤ ストーカー・DVの相談等件数は高止まり

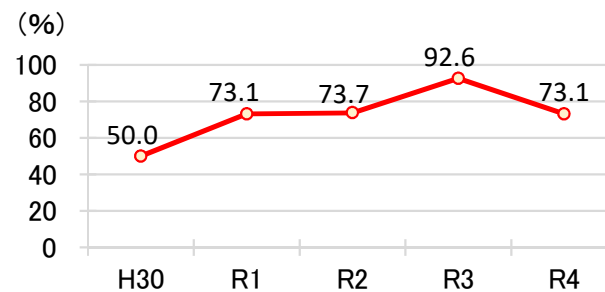
高齢者

特殊詐欺の認知件数の推移



➤ 特殊詐欺の認知件数は横ばいで推移

特殊詐欺被害に係る高齢者の割合の推移



➤ 被害者に占める高齢者の割合が高い

- 子どもの登下校時間帯を重点に、防犯ボランティア等と連携した警戒・見守り活動の推進
- 児童虐待事案の未然防止や早期の相談を呼び掛けるなどの広報啓発活動の推進
- 女性が働く企業や学校等において、防犯講座の実施
- 防犯機能付き電話機の普及促進、県内の金融機関によるATM対策や利用者への声掛けの促進など被害防止対策の推進

治安情勢

主な取組



大学生ボランティアとの警戒・見守り活動



産婦人科医院における広報啓発活動

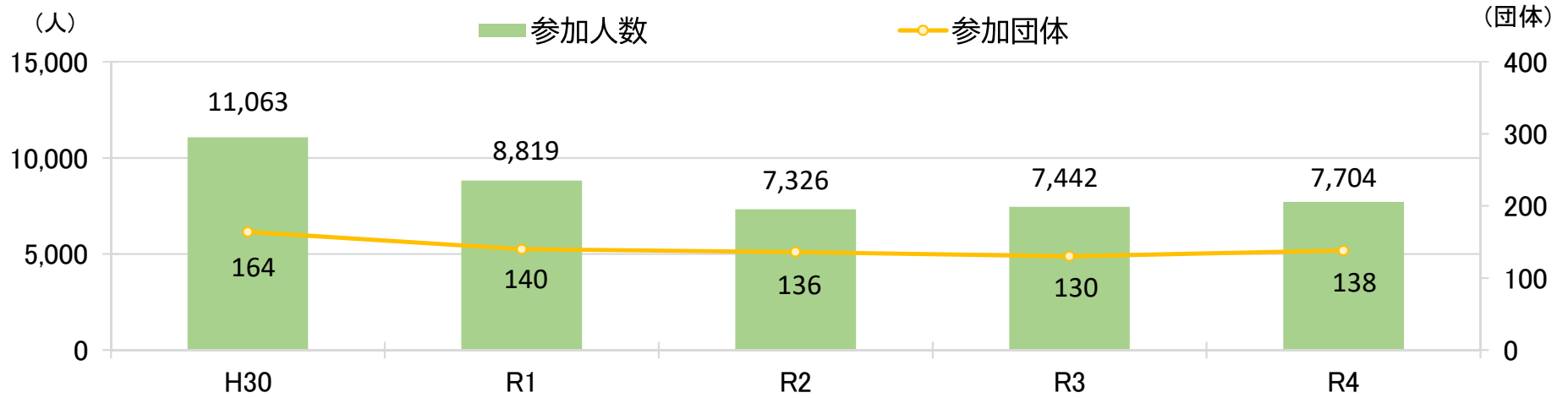


女性が働く企業等における防犯講習



防犯機能付き電話機の普及促進

ふくいマイタウン・パトロール隊の推移



➤ 138団体、7,704人が活動(令和4年12月末時点)

- 防犯ボランティア団体に対して地域安全情報の提供や装備の貸出等を行い、継続的な防犯活動を支援
- 「福井県警察街頭防犯カメラ設置促進アドバイザー」を運用し、自治会や企業等に対して、効果的な設置等の情報提供などを行い、防犯カメラの設置を促進

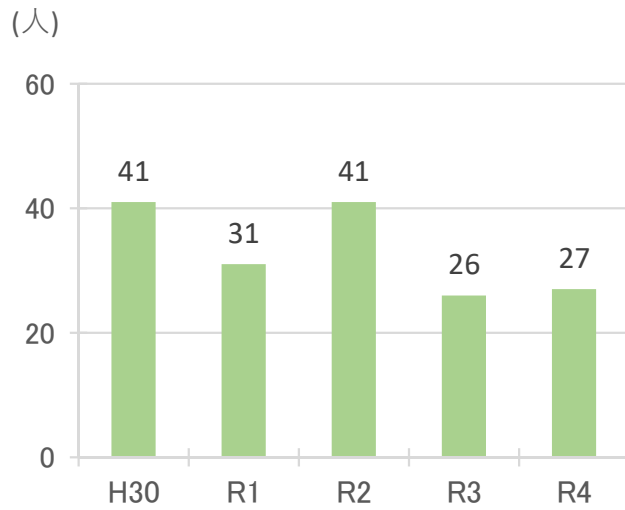


警察と防犯ボランティア団体による合同パトロール出発式



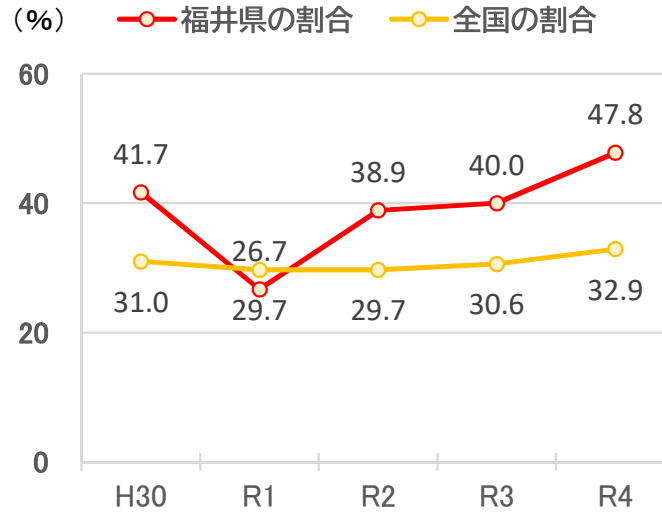
街頭防犯カメラの設置促進

交通事故死者数の推移



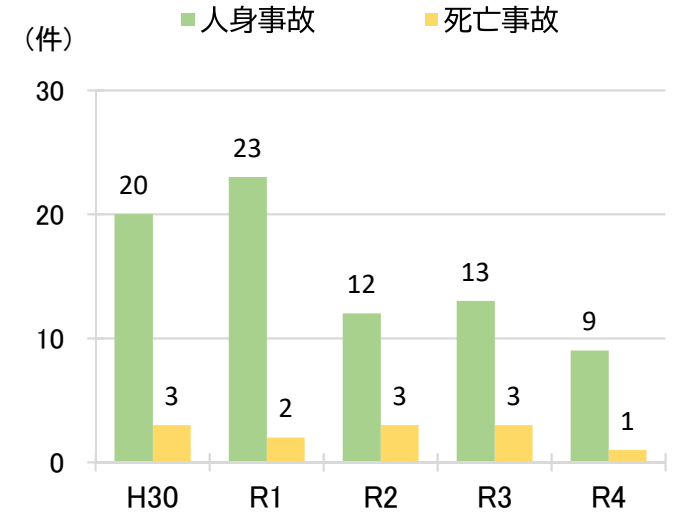
➤ 交通事故死者数は27人で過去2番目に少ない死者数

高齢運転者が第1当事者となる交通死亡事故の割合



➤ 高齢者が第1当事者となる交通死亡事故の割合は4割超え

飲酒運転による交通事故件数の推移



➤ 飲酒運転による死亡事故が依然として発生

- 交通事故防止の合い言葉「運転は、集中力と思いやり！」の活用によるドライバーへの注意喚起
- 高齢運転者の交通事故を防止するため、運転技能を数値化する運転技能自動評価システムを活用した講習などを推進



損害保険団体と連携した広報啓発活動



運転技能自動評価システムを活用した運転講習



可搬式速度違反自動取締装置を活用した交通指導取締り

第5 テロ・大規模災害等緊急事態対策

5

主な取組

- 原子力施設や公共交通機関、大規模集客施設等におけるテロ対策の推進
- 関係機関と連携した大規模災害をはじめとする緊急事態への対処態勢の強化



原子力施設の警戒



鉄道事業者との合同訓練



安否確認(8月大雨)

第6 治安基盤の強化

主な取組

- 広報啓発活動等を通じた被害者支援への理解の増進
- 犯罪被害者等生活支援金の給付など犯罪の被害に遭われた方への支援
- 警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所等の警察施設の計画的な整備



犯罪被害者週間における広報啓発活動



みかた西部駐在所(敦賀警察署)



系生駐在所(鯖江警察署)